

令和3年度特別展

かわはく

～身近なすみかを見てみよう～



2021 7.10(土)～8.31(火)

企画 | 埼玉県立自然の博物館 実施・運営 | 埼玉県立川の博物館
観覧料 | 一般 410円 (240円) 学生・高校生 200円 (120円)
※ ()内は20名以上の団体料金
※ 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料

開館時間 | 9:00～17:00 ※夏休み期間(7.21～8.31)は、開館時間が延長となる日があります。

休館日 | 7.12(日)・19(日)

※開館日時・イベント等については、今後の諸事情により変更する場合がございます。
また、会期中は入場制限等を実施させていただく場合もございますので、
来館の際は当館HPをご覧ください。



〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園39
39,Kozono,Yorii-machi,SaitamaPref,369-1217 JAPAN
TEL.048-581-7333 FAX.048-581-7332
<https://www.river-museum.jp>
@kawashirou @SaitamaMuseumOfRivers



自動車 ▶ 関越自動車道「花園I.C」より8分
電車+徒歩 ▶ 東武東上線「鉢形駅」下車徒歩20分
電車+タクシー ▶ 寄居駅下車タクシー7分
駐車料金 普通車 300円
バス 1,030円

令和3年度特別展

すずみか

～身近なすみかを見てみよう～



生き物のすみかはさまざまです。昆虫、鳥類、哺乳類など、体の大きさや生態、すんでいるまわりの様子によって、形や大きさ、材料がちがうすみかがあります。

今回の特別展では、私たちに身近な野生の生き物のすみかの多様性について紹介します。

こんなすみかを
紹介するよ!



夏の
すみか



“アリジゴク”や
キロスズメバチなどのすみか

秋の
すみか



コナラシギゾウムシ
などのすみか

春の
すみか

カワセミや
カラスなどのすみか



通年
あるすみか



ムササビや
トビケラのすみかなど

化石に
残るすみか

せいこんか せき
生痕化石



※生きていた
時のようす

冬の
すみか

ツキノワグマの
とうみんあな
冬眠穴など



関連イベント

※詳細はお問い合わせください。

昆虫観察会

「昆虫のすみかを探そう!

～昆虫博士とかわはく探検～」

8.7日

①10:30～11:30 ②13:30～14:30

講師 | 井上大成氏

(多摩森林科学園
教育的資源研究グループ長)

定員 | 各回3組(10名以内)

参加費 | 100円(保険料)

※要事前申し込み。

学芸員による展示解説

7.23日(金)・祝 & 8.21日(土)

両日とも①11:30～②14:30～
(各回30分程度)

定員 | 10名程度

参加費 | 無料

スロープ展案内

特別展サテライト展示

「生き物のすみかを探そう」

6.24日(木)～9.26日(日)

特別展サテライト展示として、
すみかがつくられる場所の特徴
やアリジゴクの捕まえ方、クモ
の巣のとり方等を紹介します。



▲ジョロウグモの巣